

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果（公表）

公表： 令和6年8月30日

事業所名：放課後等デイサービス事業所Ao

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	4	2	専門療育は曜日が多すぎないように、曜日を設定しています	基準は満たしていますが、人数や活動内容によっては十分スペースの確保が難しい場合があります。庭や広場などを活用し、十分な活動が出来る様にしていきます。
	2	職員の配置数は適切である	6	0	規定を下回らないよう勤務表を組んでいます。	
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている	4	2	車椅子でも入れるスロープがあります。又、トイレ内は広くしてあります。	今のところ、バリアフリー化の必要な児童はいませんが、実際、車椅子の必要な児童が利用する場合には、室内の段差のある部分等の改善をしていこうと思います。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	6	0	職員の業務について確認し、必要な時にその都度、話し合いを行っています。	日程を決め定期的に、日々の業務や行事、計画について、振り返りや改善を行い、内容について、職員間で情報共有していきます。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	6	0	保護者様からの質問や意見があった時はその都度、話し合いを設け、業務改善を行っています	アンケート結果を真摯に受け止め、必要に応じて改善案を職員間で情報共有していきます。また、送迎時に保護者様へのヒヤリングも行い、情報把握に努め、職員間で情報共有していきます。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している	5	1		ときわ会ホームページで公開しています。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	0	6		第三者による外部評価は行っていません。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	6	0	法人内、事業所内、又、他事業所との研修を月一回以上行っています。	研修には積極的に参加していきます。
適切な支援	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している	6	0	見学・契約時や計画更新時にアセスメントを行い、療育計画に取り入れています。	利用児童、保護者様の思い、ニーズを常に受け止めながら、支援して行こうと思います。
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	5	1	事業所で作成した、アセスメントシートを使用しています。	
	11	活動プログラムの立案をチームで行っている	6	0	担当者をリーダーとし、チームで立案しています。	週ごと活動計画を立て、行っています。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	6	0	季節の行事を取り入れたり、それぞれの担当の職員が工夫しながら、活動を組み立てています。	様々な体験ができる様、計画的に活動プログラムを立てていきます。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している	6	0	平日、休日、長期休暇にそれぞれ、楽しめる遊びや、課題を設定しています。	
14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成している	6	0	子どものニーズに合わせて、専門療育を組み、体験活動も取り入れてます。	専門療育、集団活動、個別の活動を細かく予定を組みながら、行っています。	

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
支援の提供	15	6	0	朝礼や利用児童が来所する前の時間帯に行っています。	長期休暇期間は、中々時間が作れないですが、工夫して時間を作って、職員間で打ち合わせを行っています。
	16	5	1	毎日、業務終了後の終礼で行っています。	終礼で出来ない時は、翌日の午前中に時間を設定してしていきます。
	17	6	0	一人一人の日々の記録を個別で記入し、療育の内容の検討を職員間で行い改善につなげています。	一人一人のに対しての必要な支援を職員間で周知していきます。
	18	6	0	定期的にモニタリングを行い、利用児童の状況を把握し見直しを行っています。	担当者会議やモニタリングなどで、個々に対しての放課後等デイサービスの必要性を確認していきます。
	19	6	0	専門療育、集団で行う体験活動を組み合わせて行っています。	
関係機関や保護者との連携	20	6	0	サービス管理責任者が会議に出席しています。	
	21	5	1	児童の下校時間や年間計画など、保護者様から情報を頂いています。	必要に応じて学校への連絡を行っています。
	22				今後そのような状況になった時は、整えていきます。
	23	6	0	必要に応じて、情報共有をしています。	
	24				その様な状況になった場合は、情報提供する予定です。
	25	6	0	必要な研修に積極的に参加しています。	研修に積極的に参加し、療育の質を高めていきます。
	26	5	1		機会があればする予定です。
27	6	0	自立支援協議会等に積極的に参加しています。		

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	6	0	児童送迎時やSNSなどで活動中の様子を伝えるようにし情報共有を行っています。	
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っている	5	1	保護者様の状況を見ながら、必要に応じて伝えるようにしています。	
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	6	0	契約時に、丁寧に伝えていきます。	
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	6	0	保護者様から相談があった場合に、適切に対応するように心がけています。	保護者様に対して、丁寧な対応、助言が出来るよう研修などを行い、職員のスキルアップに努めていきます。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	3	3		保護者会は現在の所ありませんが、保護者様にアンケートをとり、要望があれば今後検討していきます。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	6	0		苦情受付窓口を設けており、適切に対応していきます。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	6	0	毎月Ao便りを発行しています。連絡については、電話連絡、ライン連絡をしております。	
	35	個人情報に十分注意している	6	0	重要書類は鍵付きロッカーで保管しています。個人情報についても、契約時に確認をとり署名して頂いております。必要に応じて更に個人情報について確認しています。	
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	6	0	それぞれの利用児童の特性やご家族のことを考慮し対応しております。	
37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	4	2	法人内の施設の高齢者との交流は行っています。	感染症の心配もあり行事などは行っておりませんが、今後考えていきます。	
	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している	6	0	マニュアルを策定し職員周知しています。	口頭で、又、冊子を用いて保護者様への周知を十分に行っていきます。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	6	0	利用児童を交えた防災訓練、避難訓練を年間計画を作成し定期的に行っています。	

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
非常時等の対応	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	6	0	虐待防止研修に職員が参加し、フィードバックしたり、職員に対しての虐待に関するアンケートを法人全体で行い、状況を確認しています。	
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し理解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	6	0		身体拘束は行っていません。先々必要な状態になった時は、説明し計画に記載していきます。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	6	0	利用当初の保護者様とお話、アセスメントシートで確認し職員間で情報共有しています。アレルギーに関する表を作成しています。	
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	6	0	ヒヤリハットが起こった場合に、報告書の作成、法人のリスクマネジメント委員会で報告、事業所職員間で情報共有しています。	ヒヤリハット事例を拭き続き、確実に行っていきます。